

～47災害から50年 とよたで学ぼうさい!～

とよた防災コンサート

2023 1.21 **土**

13:00開演

[開場:12:30]

豊田市コンサートホール

豊田参合館10階
〒471-0025 愛知県豊田市西町1-200

♪ Concert 1 豊田市消防音楽隊

♪ Concert 2 豊田市ジュニアオーケストラ

講演 ～防災と森林の関わりについて～

蔵治 光一郎 (東京大学大学院教授)

パネルディスカッション ～47災害の記憶・体験を伝承～

蔵治 光一郎 (東京大学大学院教授)

杉山 範子 (名古屋大学大学院特任准教授)

永井 保徳 (47災害語り部/旧小原村出身)

山内 一美 (元消防団員/旧藤岡村出身)

♪ Concert 3 大光 嘉理人 & 渡辺 友梨香
(ヴァイオリニスト) (ピアニスト)

出演者等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

入場料

全席無料(自由席)

お申し込み

右記の二次元コードからお申し込みください。▶



～47災害から50年 とよたで学ぼうさい!～ とよた防災コンサート



a 大光 嘉理人 Karito Ohmitsu

愛知県豊田市出身。豊田西高等学校卒業。東京藝術大学を経て東京藝術大学大学院音楽研究科卒業。豊田市ジュニアオーケストラOB。これまでにソリストとして中部フィルハーモニー交響楽団及び名古屋フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラと共演。'18年'19年学内選抜者による第44回、第45回「藝大室内楽定期」に出演。'19年4月モスクワにて、ロストロポーヴィチ国際音楽祭に参加。'19年7月「PMF2019アカデミー」に参加。「GARAコンサート」にてコンサートマスターを務める。'21年東京藝術大学アート・リエゾン・センターレジデントアーティスト。ソリスト、室内楽奏者として活動するほか、様々な演奏会でコンサートマスターを務める。劇伴音楽にも多数参加するほか、近年は古楽器奏者としても活動している。CBCラジオ・TV、FMとよた、FM FUJI等に出演。横浜シンフォニエッタヴァイオリン奏者。

b 渡辺 友梨香 Yurika Watanabe

愛知県豊田市出身。名古屋市長久高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部を卒業。現在、同大学院修士課程1年在学。これまでにソリストとして、セントラル愛知交響楽団、愛知室内オーケストラ等と共演。CBCラジオ・TV、FMとよた等に出演。第22回長江杯国際音楽コンクールアンサンブル部門、ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール2021、第2回レベシユタイン室内楽コンクールにていずれも最高位受賞。サントリーホール室内楽アカデミー第7期フェロー。現在、ソでのリサイタルやコンサート出演の他、アンサンブルピアニストとしてリサイタルやCD録音の共演など、活動の幅を広げている。



c 豊田市消防音楽隊

豊田市消防音楽隊は、市民の防火意識の普及高揚を図り、併せて消防職員の士気を鼓舞することを目的に、昭和51年10月に発足して以来、46年間にわたり演奏活動を行っている。令和4年度は消防職員19人、市民演奏者13人の計32人で編成し、消防や豊田市主催のイベント等において、多くの市民に演奏を通じて防火防災を呼びかけている。



d 豊田市ジュニアオーケストラ

豊田市に音楽あふれる未来を願って1996年12月に結成。1998年1月、名誉指揮者の尾高忠明氏を迎え、デビューコンサートを行う。以来、国内外の一流の指揮者やソリストと共演する機会に恵まれ、演奏の面白さ、音楽の素晴らしさを直接肌で感じてきた。現在、年2回の定期演奏会に加え、選抜メンバーによるアンサンブルTJOとして、市内行事において演奏を行うなど1年を通して活発な活動を続けている。

e 蔵治 光一郎 Koichirou Kuraji

1965年生まれ。東京大学農学部林学科卒。同大学院博士課程修了。2003年から13年間、愛知県瀬戸市の東京大学演習林生態水文学研究所に勤務。2005年から矢作川森の健康診断実行委員会委員を10年間、とよた森づくり委員会委員を16年間務める。現在、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、とよた森林学校講座「森林と災害」「森林入門セミナー」「地域の森・健康診断」講師、矢作川流域圏懇談会山部会座長。専門は森林と水循環、森林と水と人の関係。主な編著書に「森の健康診断の10年 愉しくためになる流域の森のキツキとマナビ。」「緑のダムの科学ー減災・森林・水循環ー」「森の「恵み」は幻想か 科学者が考える森と人の関係」など。



f 杉山 範子 Noriko Sugiyama

名古屋大学大学院環境学研究科環境政策論講座博士後期課程修了。博士(環境学)。地方自治体の気候政策を研究。ベルリン自由大学(ドイツ)の客員研究員として欧州の気候変動政策を調査し、2017年から欧州委員会のプロジェクトを受託。2021年から世界で12,000以上の自治体に参加する「世界気候エネルギー首長誓約」の日本事務局長。



g 永井 保徳 Yasunori Nagai

旧小原村(豊田市小原地区)の大平町在住。47災害当時小学5年生だった永井さんは、7月13日未明に起きた土砂崩れに自宅ごと巻き込まれ、自らも大きなけがを負った被災者の一人。社会人になって民間で働いた後、村役場に転職し、山崩れなどの災害や復旧の仕事も経験した。



h 山内 一美 Kazuyoshi Yamauchi

旧藤岡村(豊田市藤岡地区)の木瀬町在住。47災害当時は、消防団員に入団して7年目の27歳の年。消防団の仲間を亡くすなど、自らも辛い思いをしながらも、住民の救助や避難誘導など、人命救助に尽力。災害発生後は、豊田、岡崎、西尾など、矢作川周辺の行方不明者捜索を何か月も続けた。50年が経過し、記憶が風化していく中、当時の様子を被災者と救助者、両方の視点で伝える。

感染症を予防して ～安心のひとつのために～

- 体調不良の方はご来場をお控えください
- 場内ではマスクの着用をお願いします
- 出演者及び関係者への花束等の贈り物をご遠慮ください
- 37.5℃以上の発熱のある場合は入場をお断りします
- 手指のアルコール消毒や手洗いをお願いします

交通のご案内

- ・名鉄豊田線・三河線「豊田市」駅前
- ・愛知環状鉄道「新豊田」駅から徒歩約5分
- ・東名高速道路「豊田インター」から、自動車で約15分
- ・伊勢湾岸自動車道「豊田東インター」から、自動車で約15分
- ・東海環状自動車道「豊田松平インター」から、自動車で約15分

駐車場の案内

右記の二次元コードより駐車場案内図をダウンロードください。駐車料金3時間無料サービスの認証をします。公演の前後に、お食事やお買い物で、他のお店や施設を利用された場合 最大5時間無料のサービスを受けられる場合があります。

